

娘の慣らし保育を終えて、
今日から時短で職場復帰。
ところが…



え！38度近くある…。

初日から行けないとは
言いづらく、娘を病児保育に
預けて出社。なんとか時間
間に合った



今日から、
またよろしく。
期待しているよ

さっそくだけど、
この企画を
任せたいんだ。
頼んだよ！



は、はい！

責任ある仕事…！
頑張っていこう！

早く終わらせて、
急いで娘を迎えに行こう！



しかし、ほぼ毎週娘が
体調を崩してしまい…

すみません、
また保育園からの
呼び出しが…

大変だね。
迎えに行つてあげて！



当然、仕事はパツパツに…。
心も体もつらくなってきた



夫は以前と何も変わらない
生活なのに…
私だけ時短勤務だし、
保育園からは私に一番に
電話がかかってくるし…

私の「自分ばかりしんどい」
っていう気持ち、夫は分かって
くれないんだろうな…



夫もできることは協力してくれるけど…

朝食作り

週末の子育

私が娘のことで仕事を調整する時、「ありがとう」って言うってくれるだけでも報われるんだけどな…
求めすぎかしら…

そんなある日の夕食

今日は釜飯だよ！
久しぶりに
出前もいいね

んまんまー

おいしいね

もうちよつとお醤油が多いほうがいいかな？
付け合せも、もつと渋いお漬物のほうが…

このアサリ、
産地どこだろう

昆布に干し椎茸。この組み合わせはグルタミン酸とグアニル酸の相乗効果で…

「おいしいね」でいいじゃん。
とことん理屈っぽいな…

もしかしたら…
夫には、共感を求めるよりも論理的に説明したほうがいいのか！？

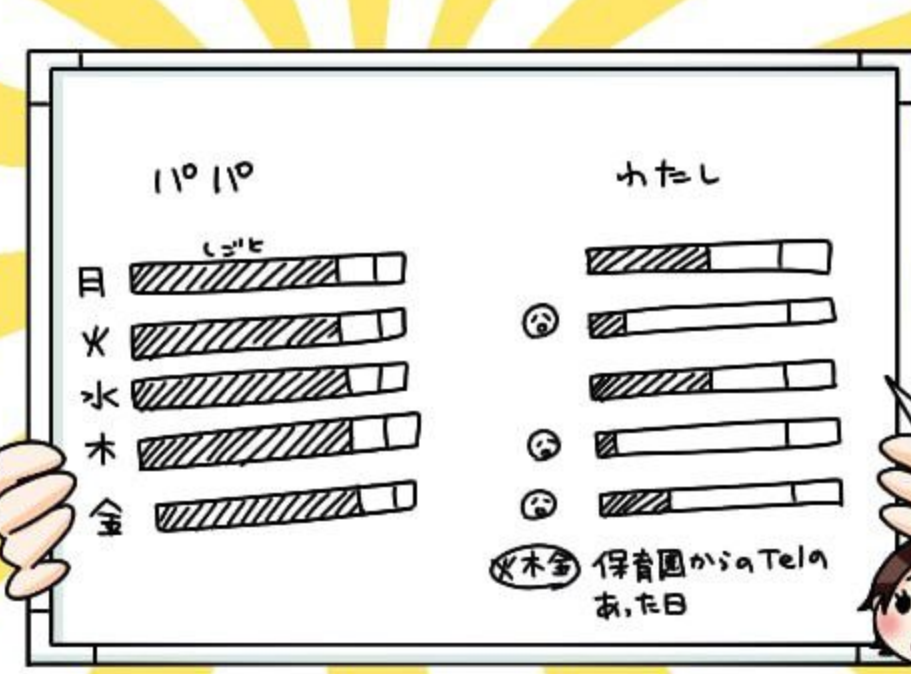
そういえば彼は
ザ・理系男子…

その晩、
娘が寝たあと…

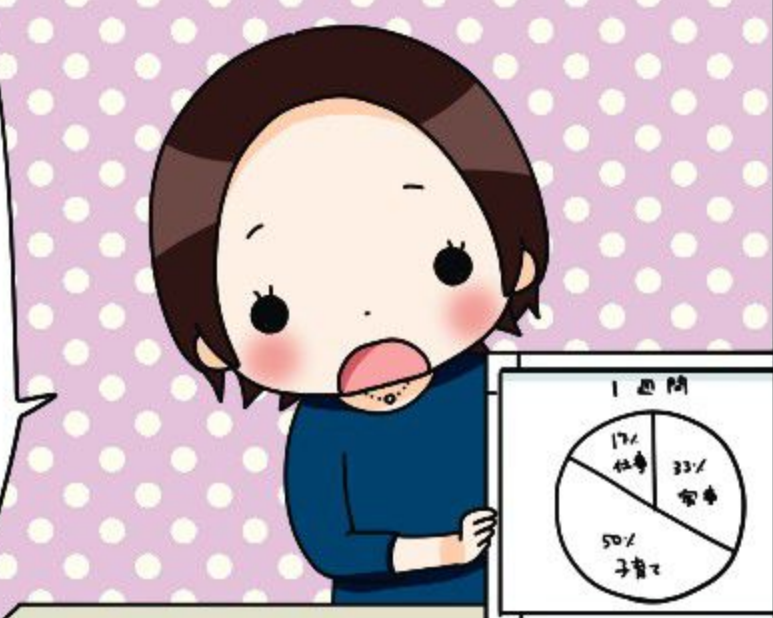
ちよつと話があるんだ。
これ見てみてくれる？

？

これは先週の私のデータよ。
あなたが仕事にかける時間は変わっていないけれど、私はこれだけ減っているの



私にはこんな変化があった…
ということをし、グラフや
数字で説明していく



私は仕事復帰した後も、
結局これくらいの時間は
育児に費やしていて…

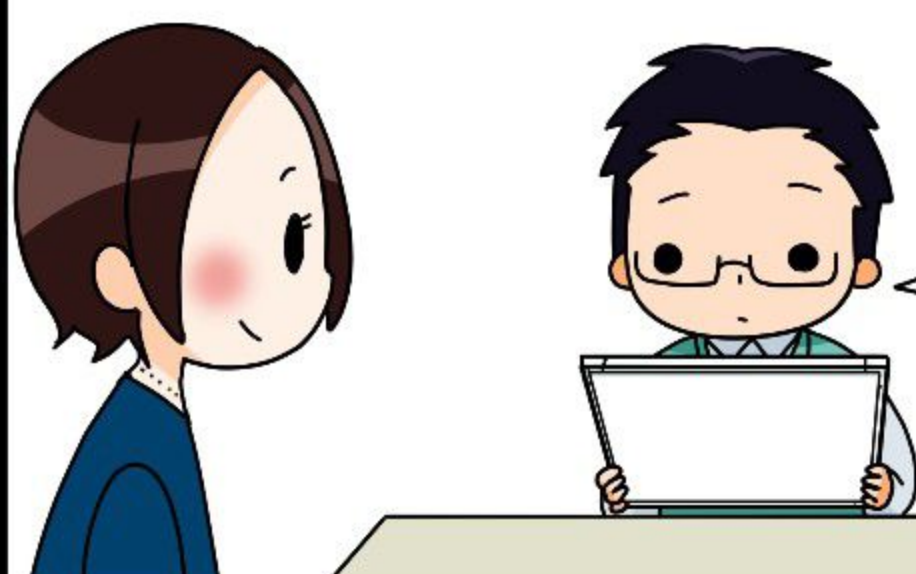
すると…夫は思った以上に
分かってくれた



なるほど…

…と感動

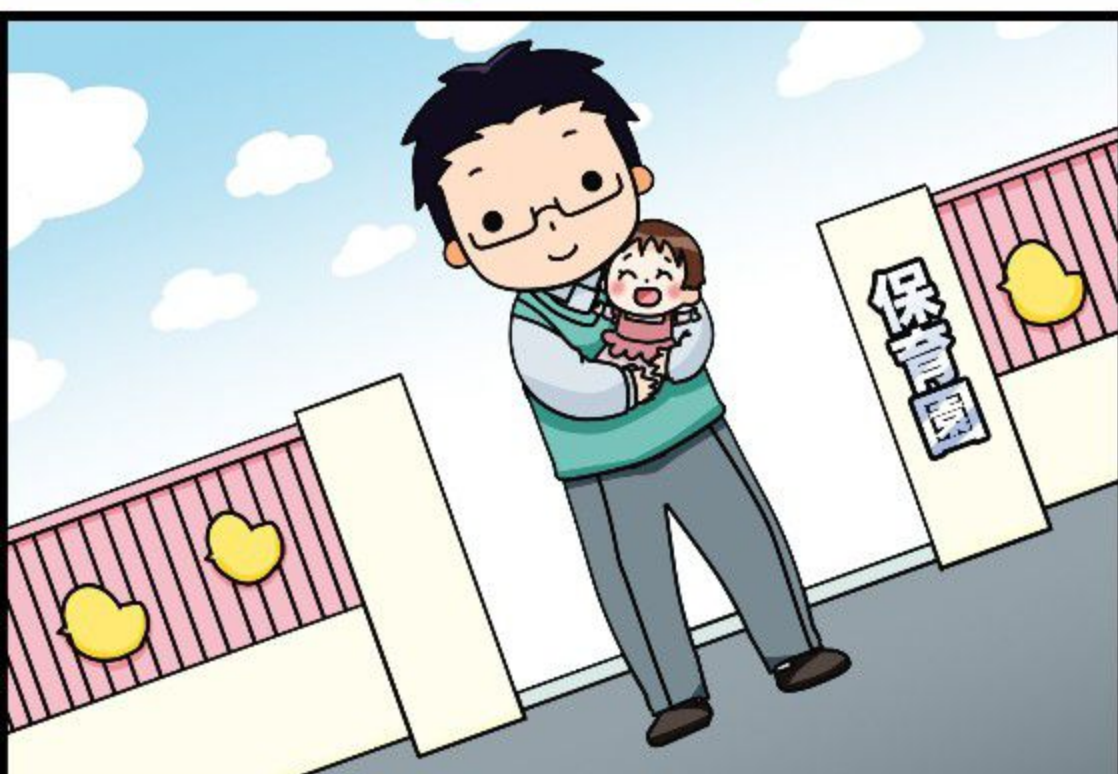
よくわかった。
解決策を考えてみるよ。
僕にできることはもつと
たくさんあるかもしれない



「大変だったね」「がんばって
くれてるんだね」のような
共感はしてくれなかった
けど…。歩み寄ってくれて
よかった



その後、週に2回は夫が
保育園のお迎え担当



娘の病気で呼び出しがきて、
私がどうしても仕事も
抜けられない時は、自分が
行くという提案もしてくれる
ように！



『分かってくれない』と
あきらめるのではなく、
相手に伝わりやすい
コミュニケーションの形を
考えてみるのもいいかも
しれない…。そう思った

